

今、大山を超えよ

～難関を突破し、福を掴め～

浦和南高等学校進路支援部
令和5年度進路通信
第5号
2023年9月15日

〈進路支援部主任より〉

3年次は「受験年次後半戦」突入。2学期の過ごし方が重要！ 入試からの逆算を！

2学期が始まり、文化祭も終了しました。3年次は、共通テスト出願も始まり、いよいよ「受験年次後半戦」に突入ですね。一般選抜で考えている人は、推薦や総合型選抜に動いている人を見ると、不安になったり、焦ったりしてしまう人もいるかもしれません。ですが、あくまで進路は人それぞれ。『自分の第一志望』目指して、合格するにはどうしたらよいか、試験日から『逆算』してこれからの計画を立てて実行していきましょう。例えば、共通テストの日を基準に逆算して、「この月までに●●をやる！」といったように、自分に合った9月からの戦略が立てられると、焦らず積み重ねていくことができます。また、2学期は、夏休みと違い、学校生活のある中での受験勉強となります。学校の授業にきちんと取り組んだ上で、いかに、時間を有効に使えるかがカギとなります。睡眠時間はきちんと確保しながら、平日はスキマ時間を上手に活用し、休日は、夏休みと同様に『8・2・8で10時間！』を目指していきましょう。同時に、適度に気分転換も行っておストレスも上手に解消してください！ 模試は、判定に一喜一憂せず、自分の弱点を把握し、出題された良問をきちんと復習・演習していくことで力がつきます。弱点を弱点のままにせず、ヌケモレをなくしていきましょう。志望校の過去問(赤本)で、出題形式や内容・傾向を調べておくと、それに合った学習を進めていくことができます。(※赤本は進路室で閲覧できます。第一志望・第二志望の大学は、ぜひ自分でも購入して活用しましょう！)

推薦や総合型選抜で受験をする人は、進路資料室のオレンジ色のファイルにある先輩たちの受験レポートで、受験方式、面接や小論文の内容等を調べることができます。こちらもぜひ活用してみてください。

『現役生は最後まで伸びる！』これは本当です。1日1日を大切に、2学期を過ごしていきましょう！

1・2年次は、学力アップ↑ もダウン↓ も これからが分かれ目！ 学習習慣の確立を！

夏休みは、課題に加えて自分の弱点克服やこれまでの復習はできたでしょうか。2学期は、いわゆる『中だるみ』にならないよう、授業、行事、部活動のある日々の中で、授業を大切にして、その上で、いかに時間を上手に使って学習を進めていけるかが大切です。

1年次の皆さん、中学生までの学習スタイルから高校生の学習スタイルになれたでしょうか。1年次のうちに、日々の学習習慣を確立し、実行していける力を身に付けてください。そうすれば、今後も着実に力は伸びていきます。

2年次は、3年次になるまであと約半年、2年次3学期は、『受験生0学期』とも言われています。模試では、理社も入っていきます。進路研究や志望校研究も進めながら、日々の学習を継続していきましょう。第一志望が決まると学習へのモチベーションもアップしますよね。

1・2年次ともに、次の年次に進級する4月までに、これまでに学習した教科書や問題集の内容がきちんとマスターできているかどうか重要です。入試は、1年生からの内容が出題されます。考查前だけの勉強では、なかなか長期記憶に結びつきません。こまめな復習(模試や課題考査はよい復習のチャンス！ やりっぱなしにしない！)で、定着を図りましょう。特に、定着に時間が必要な『英数国』については、2年生までに土台を固め、基礎の完成を目指しましょう。残り半年の過ごし方で、次の年次のスタートラインが決まります。毎日、少しでも学習時間を確保し、『中だるみ』ではなく、『飛躍につながる土台作り』の2学期にしていきましょう！

(福田)

2023 年  9月 2023 年  10月 

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1 始業式	2
3	4 ③共テ 模試	5	6 第1回指定校・枠推薦 校内選考申込期間	7	8	9 文化祭
10 文化祭	11	12	13	14	15 土曜授業	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
1	2	3	4	5	6	7

9/19・20 指定校・枠推薦
出願決定者書類配布
第2回開示

第2回指定校・枠推薦
校内選考申込期間

9/21 公募推薦
希望者説明会

9/15 第1回
指定校・枠推薦選考会議

10/6 第2回
指定校・枠推薦
出願決定者書類配布

10/5 第2回
指定校・枠推薦選考会議



大学入試共通テスト 2024. 1.13(土)~1.14(日)まで
あと 119 日 (9月15日時点)

共通テストについて

今年の共通テスト願書校内提出締め切り日は9月16日(土)です。願書記入と受験料を支払った後に担任提出という流れになっています。共通テストの申し込みは**学校一括発送**です。間違いのないよう、説明をよく聞き、受験案内をしっかりと熟読してください。1、2年生の皆さんも来年、再来年に備えて覚えておきましょう。

共通テストは国公立を受験する生徒にしか関係ないと思っていませんか。そんなことはありません。私大でも共通テストの結果を利用して入試を行っています。その場合、大きく分けて2つの種類があります。

1. 単独型…共通テストの点数のみで合否が決定
2. 併用型…共通テストの点数、個別試験の結果を合わせて合否が決定

共通テスト高得点へのカギ！

出題の内容は教科書の範囲の基本的事項が中心ですが、思考力や判断力も問われます。対策としては**毎日の授業をしっかりと受けること、日ごろから自分で考え答えを見つけ出すことを訓練していくことが重要です**。また、マークシート方式に慣れるために共通テスト模試を受けてミスを無くすようにしましょう。

共通テスト利用の特徴

- ①共通テストのみで複数の大学に出願できる
- ②一般選抜と併願できるところが多い
- ③一般選抜より受験料が安い
(例)明治大学の個別試験受験料→35000円 共通テスト利用→18000円
- ④募集人数が少ない→ボーダーラインが高くなる傾向あり
- ⑤共通テストの前後で出願締め切り日が設定されており、大学によって異なる
- ⑥大学によっては5科目、6科目指定してくることが多い

共通テストを利用している大学の情報は、大学入試センターのHPにありますので、ぜひ調べてみてください！



大学入試センターHP



多様化する入試に向けた準備とは

一般選抜において国公立大学は、1 次試験として共通テストを受験し、その後 2 次試験として個別試験を受験することになります。私立大学の入試方法は、年々多様化・複雑化しています。情報を的確に入手し、それらをうまく利用することが大事になってきます。

また、**学校推薦型選抜、総合型選抜**を利用する生徒も増え、筆記試験だけが入試ではない時代になってきました。そこで、保護者の方も一緒に考えていただきたいので、入試の準備について触れたいと思います。今から始められることを考える材料としてください。

上記の入試方法を利用する受験生は、一般選抜に向けた学習と並行して入念な事前準備が必要になってきます。

① 多種多様な事前課題を知る

★自分が高校で成し遂げてきたことを問われる事前提出物 <志望理由書、自己 PR 書、プレゼン資料など>

「探究的な活動は何をしたか」、「志望する学科で取り組みたいこと」、「どのような場面でどのようにリーダーシップを発揮できたか」等を志望理由書や自己 PR 書に述べる課題を課す学校が多いです。総合型選抜では、これまでの自分の活動をまとめるプレゼンテーションや、オープンキャンパス・大学の授業に参加して取ったノートの提出やレポート作成などの課題もあります。中には事前に論題が大学から提示され小論文の提出を求める大学もあります。「進路のしおり」p.95 に系統別小論文内容の一覧がありますので、チェックしてください。なお、進路資料室には過去数年分の卒業生による「受験報告書」や問題集、分析集を保管していますので、遠慮なく活用してください。



(例) 法政大学法学部<国際政治学科>

「2022 年 2 月 24 日、ロシアはウクライナに対し軍事侵攻を開始しました。戦争は継続し、日本をはじめ多数の国家がロシアを批判しています。なぜこのロシアの軍事侵攻が批判されるのでしょうか。あなた自身の考えを 1000 字以上、1500 字以内で論じてください。」

★作品を生み出す学校の入試 <各種アート、建築、書道など>

これまでに制作した作品をポートフォリオとして作成し、試験当日に「この作品で訴えたいことは何か」と深く質問されたり、「好きな作品」を問われ、なぜ・どこが好きかを聞かれることが多いようです。実技科目(美術系、音楽系だけではなく建築学科でも平面構成などのデッサンを要求される場合があります)が受験項目にある場合、とにかく早めにその対策を始める必要があります。特に注意してほしいのが『実技やものづくりを主とする学部学科が課す入学試験』です。高校生活全体を通じた計画的な準備が必要となります。美術大学、音楽大学などを目指す生徒は、早めに芸術科の先生方へ相談しましょう。場合によっては専門科目でも予備校(画塾、音楽教室など)に通う必要も出てくるかもしれません。

さらに、これは全体に言えることですが、漫画やドラマ、小説、社会情勢やそれに研究結果など、大衆の心を揺さぶったモノが世間で注目されれば、その方面に志望者が集中することがよくあります。



② 受験計画をたて、まとまったお金がいつ必要になるのか確認する

一般選抜で第一志望を受ける場合も「一般選抜との併願が可能な学校を総合型や推薦型選抜で受験したいか」を考えてみてください。一般選抜のみをイメージしている場合、多くは 12 月～年明けの手続きになります。選考の早い上記の選抜では、9 月から出願手続きが始まり、年内に入学手続きが終了しますので、どのようなタイミングでどれくらいの費用が必要なのかも含めて、親子でしっかりと話し合って受験計画を立てましょう。



特別付録「卒業より先の未来予想図」

©2012年 浦和南高校進路資料より抜粋 一部改変

・「未来予想図を作る」

← 考えていく順序 →

文系?理系? それとも	進学先	就職先	40歳
自分で作るなら理系? 開発じゃなく普及を進める立場なら、理系文系関係ないかも??	・材料工学を学べる学校 ・環境系学部のある学校 ・経営や販売、広告戦略を学べる学校 ・研究職につく可能性も考えられる学校	生分解性プラスチックや、代替化合物の開発・広報に携われる会社	全世界完全100% 環境負荷のないプラスチック普及
ポイント 理系文系の枠を超えることも		ポイント どのような企業に就職するか	ポイント どんな世界に暮らしたいか

・「〇〇〇」で働きたい!

例：テレビ業界で働きたい

……つきたい内容で、異なるルートが存在する

近い将来

← 考えていく順序 →

将来

技術系の大学 専門学校	映像 音響 製作を学ぶ	専門の製作会社に 勤める	専門の仕事に就く 下積みが長い?	映像 音響 製作のプロになる
大学	社会学 作りたい・伝えたい 中身を学ぶ	テレビ局に勤める	専門の仕事に就く 色々な仕事を やる可能性	アナウンサー 番組制作者

★未来予想図をつくる

← 考えていく順序 →

文系?理系?それとも	進学先	就職先	40歳

★「」で働きたい!

近い将来

← 考えていく順序 →

将来

具体的な進学先	学ぶ中身	就職先企業	働く目標・中身	具体的な職業

★自分の現在地マップ 自分が、何を獲得してきたか(資格など)、これから獲得するか を書こう

1年1学期	1年夏休み	1年2学期	1年冬休み	1年3学期	1年春休み
2年1学期	2年夏休み	2年2学期	2年冬休み	2年3学期	2年春休み
3年1学期	3年夏休み	3年2学期	3年冬休み	3年3学期	3年春休み